

県立学校コミュニティ・スクール（ＣＳ）チェックシートの手引き

この県立学校コミュニティ・スクール（ＣＳ）チェックシートは、「本校の学校運営協議会は、適切に運営できているのだろうか？」「学校運営に活かされる協議をするためには、何を改善すればいいのだろうか？」という声に応えるために作成しました。学校運営協議会を設置した学校（コミュニティ・スクール）の協議会運営の状態について、重要だと考えられる６つの要素にて構成しています。

学校運営協議会委員等のコミュニティ・スクール関係者に御覧いただき、「チェックシート」の内容をもとに、現在の運営状況や今後の運営に必要なことを確認し、協議会運営の充実・改善につなげていただきたいと思います。

１ チェックシート【Excel ファイル】の各項目について、選択肢をそれぞれ選択してください。

３）あなたが参加する学校運営協議会について、各項目がどれだけあてはまりますか。

回答 番号	チェック項目	選択肢（それぞれ１つを選んでください。）			
1	学校運営の基本方針の承認にあたり、学校運営協議会委員（以下、委員）による議論が行われている。	☐ 1. あてはまらない	☐ 2. どちらかといえばあてはまらない	☐ 3. どちらかといえばあてはまる	☐ 4. あてはまる
2	学校運営について、意見（より良い学校運営につながる意見）を述べる機会が委員全員にある。	☐ 1. あてはまらない	☐ 2. どちらかといえばあてはまらない	☐ 3. どちらかといえばあてはまる	☐ 4. あてはまる
3	委員は、より良い学校づくりをすすめるために協議を行っている。	☐ 1. あてはまらない	☐ 2. どちらかといえばあてはまらない	☐ 3. どちらかといえばあてはまる	☐ 4. あてはまる
4	各委員は、学校運営協議会での熟議により共有した内容に対する自身の役割を理解している。	☐ 1. あてはまらない	☐ 2. どちらかといえばあてはまらない	☐ 3. どちらかといえばあてはまる	☐ 4. あてはまる

4段階から１つを選び、「○」（オプションボタン）をクリックしてください。

２ チェックシートで選択された回答データは、チェックシート【Excel ファイル】の「回答データ」シートに表示されます。

回答データ

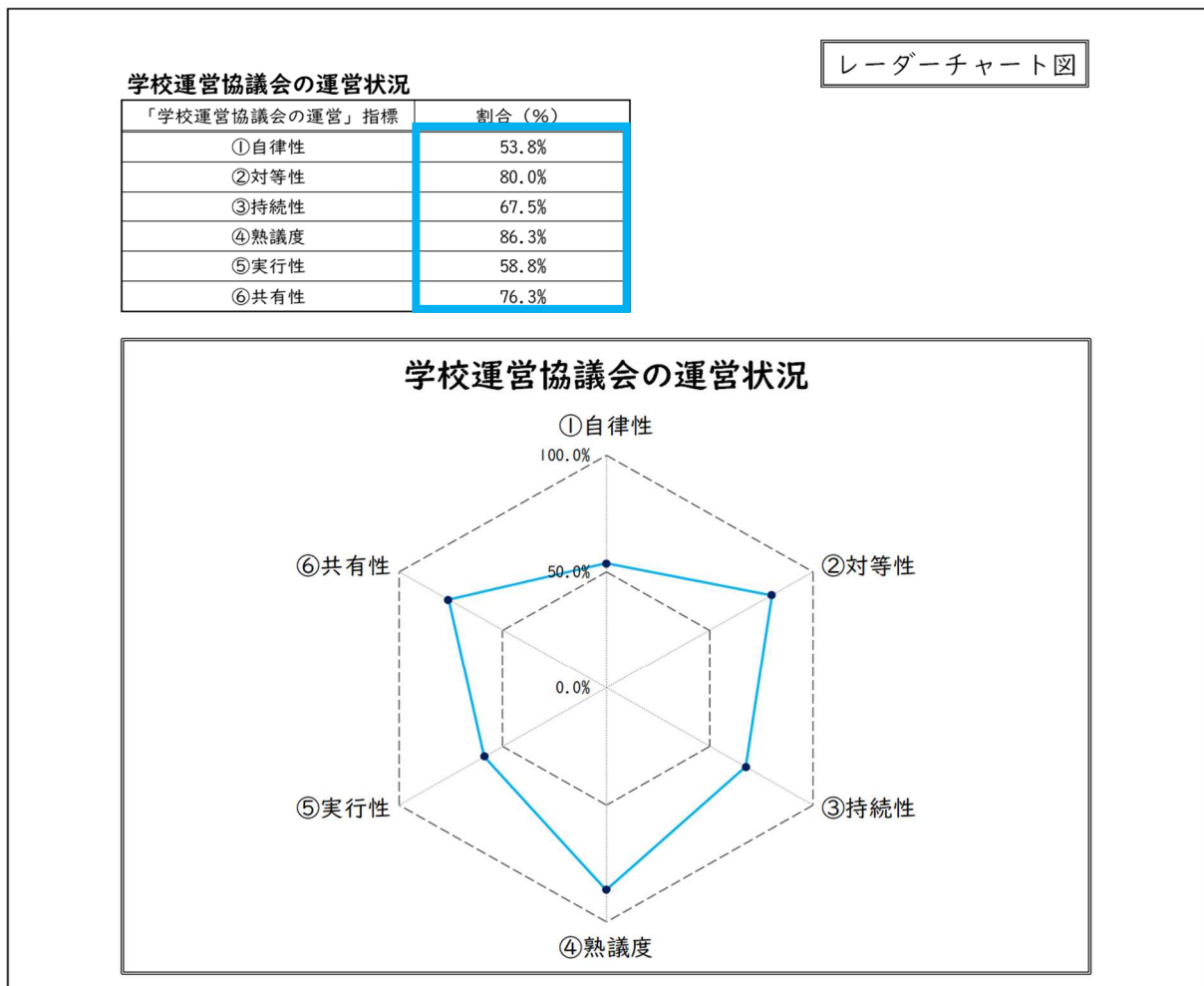
「学校運営協議会の運営」指標	選択した値の合計（pt）	割合（％）
①自律性	11	68.8%
②対等性	12	75.0%
③持続性	11	68.8%
④熟議度	14	87.5%
⑤実行性	11	68.8%
⑥共有性	12	75.0%

- 3 レーダーチャート【Excel ファイル】の「集約」シートにある回答データ集約表にコミュニティ・スクール（CS）チェックシート【Excel】の「回答データ」シートにある値をコピー＆ペーストしてください。

回答データの集約表					
「学校運営協議会の運営」 指標	① A 委員の 割合（％）	② B 委員の 割合（％）	③ C 委員の 割合（％）	④ D 委員の 割合（％）	⑤ E 委員の 割合（％）
①自律性	68.8%	50.0%	43.8%	62.5%	43.8%
②対等性	75.0%	81.3%	87.5%	75.0%	81.3%
③持続性	68.8%	87.5%	62.5%	68.8%	50.0%
④熟議度	87.5%	81.3%	87.5%	81.3%	93.8%
⑤実行性	68.8%	56.3%	50.0%	62.5%	56.3%
⑥共有性	75.0%	81.3%	68.8%	75.0%	81.3%

※最大で15名分のデータをコピー＆ペーストすることができます。

- 4 各委員のデータをコピー＆ペーストすると、自動的にレーダーチャート図が完成します。



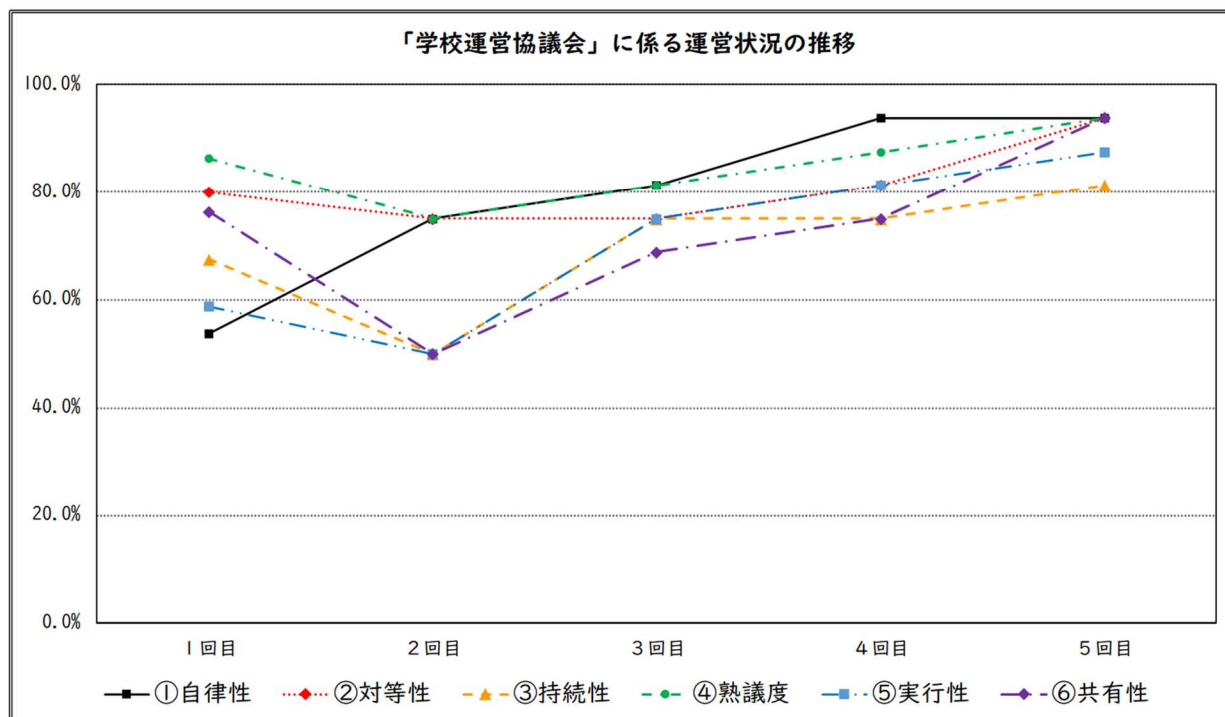
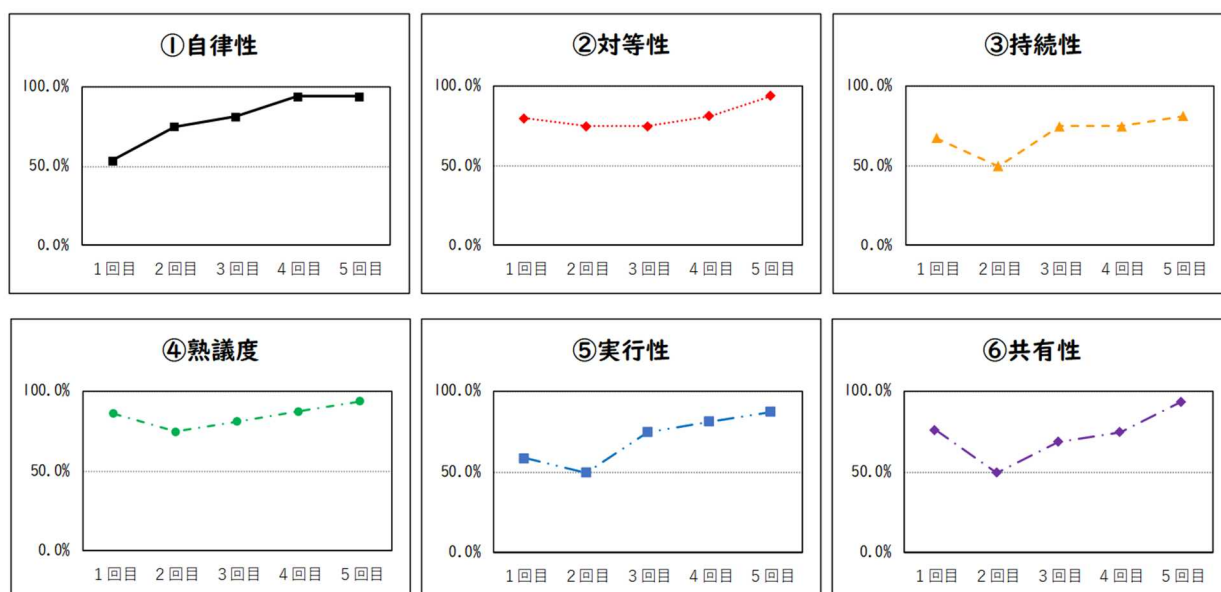
5 経年で実施された場合は、過去に作成した学校運営協議会の運営状況データを推移グラフ【Excel ファイル】の「学校運営協議会の運営状況の推移」にコピー＆ペーストすると経年比較ができます。

学校運営協議会の運営状況の推移

「学校運営協議会の運営」指標	結果の推移				
	1 回目 令和〇年□月△日	2 回目 令和〇年◎月□日	3 回目 令和〇年☆月△日	4 回目 令和◇年◆月◎日	5 回目 令和◇年△月〇日
①自律性	53.8%	75.0%	81.3%	93.8%	93.8%
②対等性	80.0%	75.0%	75.0%	81.3%	93.8%
③持続性	67.5%	50.0%	75.0%	75.0%	81.3%
④熟議度	86.3%	75.0%	81.3%	87.5%	93.8%
⑤実行性	58.8%	50.0%	75.0%	81.3%	87.5%
⑥共有性	76.3%	50.0%	68.8%	75.0%	93.8%

※折れ線グラフは自動的に作成されます。

「学校運営協議会」に係る運営状況の推移【指標別】





Q： どのような場面で、この県立学校コミュニティ・スクール（CS）チェックシートを活用することができますか？

A： 主に学校運営協議会での活用を考えています。

年度当初に委員同士で学校運営協議会を運営するための視点について確認し合うことで、共通理解を図ることができます。

年度途中や年度末の学校運営協議会には、実際にチェックシートを実施し、次年度の協議会運営の充実・改善に活かすことも可能です。

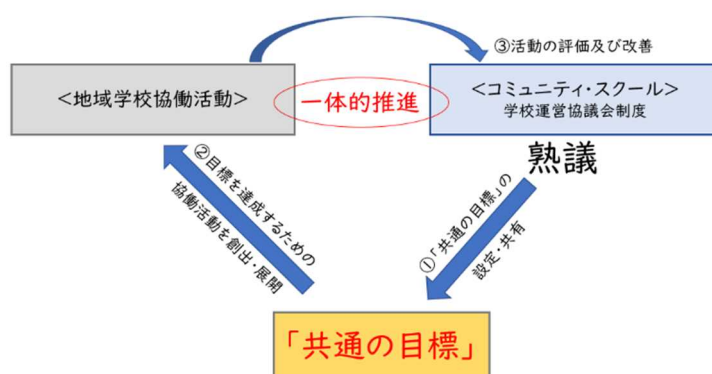
また、推移グラフを作成することで、各校における学校運営協議会の運営状況がどのように変化してきたのかを確認し、学校運営協議会の質的向上のための改善・解決策を見出す手がかりとして役立てることも可能です。



Q： コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進していくためには、どのようなことが大事になってきますか？

A： コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に進めるためには、まず関係者で目標やビジョンを共有することが重要で、学校運営協議会の協議や熟議等がその役割を果たします。その結果を踏まえ、幅広い地域住民等が参画することによって、教育活動や地域学校協働活動の充実や活性化につながります。

学校運営協議会で設定・共有された目標を反映した地域学校協働活動を展開し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進することで、学校や子どもたちの現状に即した活動の充実が一層進んでいくことが期待されます。



Q & A

Q： 学校運営協議会の委員が当事者意識をもって意見を述べるためには、どのようなことが大事になってきますか？



A： 学校運営協議会の委員が当事者意識をもって意見を述べるためには、教職員と保護者・地域住民との対話や熟議によって「学校・地域の現状や課題を把握し整理したうえで、「育てたい子ども像」を設定すること、そして「育てたい子ども像」の実現のために、学校・家庭・地域が実行すべきこと（役割分担）を明確化していくことが重要です。

また、保護者・地域住民等が学校運営に参画する仕組みである「学校運営協議会」と保護者・地域住民が学校と連携・協働して行う「地域学校協働活動」を、効果的かつ持続可能な仕組み及び活動としていくためには、学校運営協議会と地域学校協働活動のそれぞれのPDCA（計画→実行→評価→改善）を回しつつ、お互いに連携・協働することが大事になってきます。



県立学校における地域とは？

県立学校は奈良県全域に立地しています。児童・生徒たちはそれぞれの学校に集い、大半の時間を学校やその周辺で過ごしています。したがって、まず「学校の所在する場所やその周辺」は「地域」となります。しかし、児童・生徒の活動範囲は学校周辺だけに留まらず、在学中にもつ関わりは、地域の枠を超えて存在します。児童・生徒が関係する様々な団体や機関は「社会そのもの」であるので、「社会全般」も「学びのフィールド」として捉える必要があります。核となる学校、そして周辺地域を基盤とし、様々な方面につながりをもって活動することは、児童・生徒たちの学びに不可欠です。つまり、「社会」も「地域」として捉えていただき、さまざまな方面の施設・企業や人とつながり、子どもたちの成長を支えてください。



ローカル・コミュニティ…生活地域を共有する人たちの集まり

テーマ・コミュニティ…ビジョン、価値観、関心などを共有する人たちの集まり

「学校」の所在する場所はもちろん「地域」です。しかし、児童・生徒が在学中にもつ関わりは、地域の枠を超えて存在します。児童・生徒が関係する様々な団体機関、つまり「社会」も「地域」として捉えます。